

保護者 様

和光市立新倉小学校  
校長 高 徹二

## 令和5年度 学校評価について

陽春の候、保護者の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。  
さて、過日実施いたしました学校評価アンケートには大勢の方のご協力をいただき誠にありがとうございました。本年度の保護者評価について、下記によりご報告いたします。いただいた学校評価やご意見をもとに、本校学校地域教育目標の達成に向け、改善を図ってまいります。来年度も、本校教育活動にご理解・ご協力をよろしくお願ひします。

## 記

## 1 保護者評価の集計

No.	項目	4 (%)	3 (%)	2 (%)	1 (%)	平均 (%)	評価
①	学校は、学校地域教育目標「考える子・思いやりのある子・元気な子・地域と共に生きる子」の実現に向けて努力している。	45.8	50.8	2.8	0.3	3.4	A
②	学校は「わかる・できる・楽しい」授業を目指して、授業を工夫する努力をしている。	56.7	39.9	3.1	0.0	3.5	A
③	学校は、「イチョウタイム」や「ランランタイム」を活用し、進んで運動し、進んで体力をつけようとする子を育てている。	48.4	46.0	5.0	0.3	3.4	A
④	学校は、「新倉小学校 生活のやくそく・学習のやくそく」をもとにした生活・学習規律を徹底している。	48.3	48.0	3.1	0.3	3.4	A
⑤	学校は、相手の顔を見て、笑顔で明るいあいさつができるような取組を進めている。	44.6	42.4	11.5	1.2	3.3	A
⑥	学校は、児童一人一人を大切に作る学級づくりを進めている。	52.2	44.7	2.5	0.3	3.5	A
⑦	学校は、道徳の授業や学級活動、学校行事（校内音楽会）等を通して人権が大切にされる教育を行っている。	56.7	41.5	1.2	0.3	3.5	A
⑧	学校は、学習用タブレット端末やアプリ（さくら連絡網等）、ICT機器を積極的に活用した教育活動を行っている。	45.5	40.1	12.0	2.1	3.3	A
⑨	学校は、安全・安心に配慮し、自然災害や不審者対応等の緊急時の対策を整え、保護者との連絡・連携を確保している。	53.8	42.0	3.6	0.3	3.5	A
⑩	学校は、学校だよりや学年だより、HP、さくら連絡網などを通して、教育方針や教育活動の様子をわかりやすく伝えている。	53.2	38.4	7.2	0.9	3.4	A

( 評価 【A】 3.3以上 【B】 2.6以上 【C】 2.0以上 【D】 2.0未満 )

全体の平均としては3.3～3.5と幅が少ない結果であった。総合的な評価はAであるが、⑤⑧については平均3.3であった。今後は、⑤と⑧の項目について、改善の努力をしていく。

※記述内容については、裏面参照。

## 和光市立新倉小学校 令和5年度 学校評価保護者結果

アンケートの集計結果と、結果を踏まえた次年度に向けての方向性をお知らせいたします。

○全体の平均としては3.3～3.5と幅が少ない結果であった。⑤⑧については平均3.3であった。3.3という評価結果は悪くないが、平均3.4、3.5であった項目が多いので一つでも多く改善の努力をする。

○毎年、施設設備について、いくつか改善策をご提案いただいている。特にピロティ校舎は、校舎の老朽化や予算の問題もあり、学校単位では、改善できないことも多い。日常の注意喚起や表示等を行いながら児童の安全面については、確保していく。令和元年度にピロティ校舎のトイレ回収工事が行われた。上記の通り校舎改築は、すぐには難しいが、市と相談しながら優先順位をつけて部分的に修繕要望を上げていく。また、可能なところは職員で修繕していく。

○ICT化が急速に進んでおり、教職員や児童の情報活用能力は、向上している。半面、活用する児童の情報モラル教育等については、最新の情報をアップデートしながら今後も継続していく必要がある。また、低学年のICTの活用について不足しているというご意見がある。高学年ほど活用している状況であるが、発達段階に応じて今後も活用する機会を増やしていく。

○配信メールやお便りについては、前もって、しかもできる限りタイムリーにお知らせできるように配慮している。時々、急な連絡をしてしまうこともあり、お詫び申し上げます。また、時々、プリント類での連絡・依頼があることは否めないが、今後も学校からのご連絡、ご依頼は、「さくら連絡網」中心に配信していきたい。学校ホームページやさくら連絡網も折に触れ、チェックしていただきたい。

○学校の安全管理面についても様々なご指摘をいただいている。全体の数値的には、平均3.5という悪くない結果ではあるが、校舎、体育館の老朽化や人数のわりには、小さな敷地(校庭含む)、トラックや自動車のとおりが多い交通事情など、完璧な安全確保が難しい地域性ではあるが、全教職員はもちろん、市や地域と連携を図り、よりベターな方法を模索していく。また、校庭での縦横無尽な遊び方は、ご指摘のように検討が必要である。以前、ボール遊びエリア、鬼ごっこエリア、遊ぶ時間帯等、分けていたこともある。様々に試してみた後に、今の状態に戻っている状況である。限られたスペースで楽しく安全に遊べるように考えていきたい。今年度は、鬼ごっこエリアとボール利用エリアに分けて試験的に実施してから検証し、次年度からの校庭利用について考えていきたい。

○挨拶の声が小さい、挨拶が無いという意見がある。校内の様子では、来客者に対しても教職員に対しても、挨拶ができる児童が多い。しかし、学校から一步出てしまうと挨拶することにためらいがあるように感じられる。知り合いならする、見知らぬ方にはしない、という心の中の線引きもあるようだ。学期初めのあいさつ運動や校内の生活目標などを活用して全ての児童が気持ちの良い挨拶ができるように指導していく。

○今年度は、急遽、運動会の延期を決断した。お詫び申し上げたところではあるが、今後も、学校行事等の変更があった際は、できるだけ早くお伝えすることを肝に銘じていく。

○運動会や音楽会等の学校行事について、いくつかご意見をいただいている。ご意見全てを叶えることは難しいが、児童の実態を踏まえ、和光市内の小中学校との横のつながりを大切にしながら、全教職員で検討していく。

○学校は子どもたちが大勢の中で過ごしていく、社会の場でもある。基本的な生活や学習の規律が身につくよう、年度当初に示した「新倉小学校 生活のやくそく・学習のやくそく」を元に、全校で一致した指導を今後も展開していく。それには保護者の方のご協力が欠かせない。年度当初に配付されている「やくそく」を、共に活用していけるようお願いしたい。

○学校生活の中で起きてしまうトラブル等に対しては、これからも、迅速に組織で対応していく。一人ひとりを大切にしたい教育をこれからも継続していく。何か気になることがあれば学校側から連絡させていただいているが、保護者の方からも遠慮なく伝えていただき、共に解決に当たっていききたい。

○コロナの収まりとともに様々な行事が元に戻りつつあるが、教職員の負担にならないよう、ご配慮いただくようなご意見をいただいた。次年度以降も働き方改革を推進していくと同時に、組織として新任教職員への指導や配慮も継続していきたい。

○電子連絡板の活用への感謝の言葉やまめなホームページの更新により学校の様子が分かり、子どもとの会話ははずむことが増えたなどのご意見をいただいている。今後も保護者や地域との情報共有については、できる限り多く学校から発信していきたい。

○授業参観の時の参加型の授業についてお褒めの言葉、ダイコンの収穫によりダイコンが好きになった、いつも手間のかかる食材をおいしく調理していただいている給食に感謝している、異年齢集団でのレクや楽しい活動の実施について感謝している等のご意見をいただいた。今後も精進していきたい。

○教職員からの保護者や地域の皆様、来客者への挨拶については概ね好評をいただいている。今後も防犯という意味でも気持ちの良い声掛け、挨拶は、継続していく。また、児童への細かな配慮等、感謝のご意見を多数伺っており、ありがたく受け止めたい。

